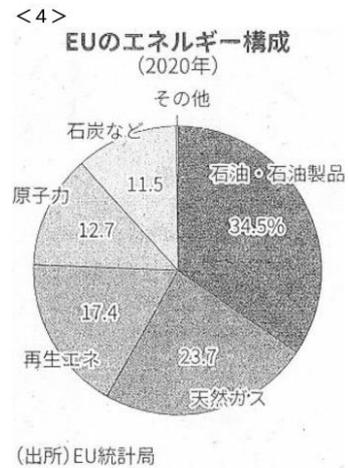
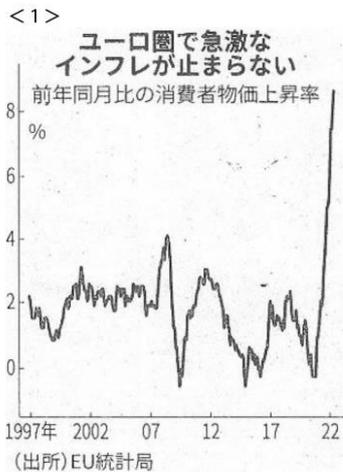


- 07/01・米最高裁、政府の規制制限 発電所の温暖化ガス排出 大統領「米国を後退させる」
米、脱炭素政策にブレーキ 石炭火力の規制、州ごと権限 企業に影響も
- 07/02・ユーロ圏物価、8.6%上昇 6月 最高更新 エネルギーは42% <1>
・香港「愛国者統治」を強調 返還25年 習氏、民主派排除を継続
・EU、仮想通貨を包括規制 大筋合意 消費者保護を徹底 <2>
- 07/03・再生エネ投資5.8%増どまり 5年間で伸び最小 パネル・発電機、原料高で
・韓国政府、代位弁済を検討 元徴用工訴訟で官民協議体 賠償肩代わり、原告反発
- 07/04・米議会占拠で扇動・議事妨害 トランプ氏不正疑惑深く 特別委、起訴へ立証急ぐ
- 07/05・実質賃金2ヶ月連続減 5月1.8%マイナス 物価上昇が影響
・プーチン氏「解放」宣言 ルガンスク州 作戦継続を指示
・シカゴ郊外銃撃6人死亡 独立記念日パレード中 NY市でも銃撃相次ぐ、14件
・韓国消費者物価6.0%上昇 6月、24年ぶり高水準
- 07/06・中国、ハイテクで外資「排除」 設計・開発・生産 中核技術移転求める
・米利上げ加速 ドル独歩高 主要通貨、軒並み下落 新興国インフレ拍車
・巨大IT規制法案可決 欧州議会、今秋にも成立
・NY原油反落100ドル割れ 4月下旬以来の安値 景気悪化を懸念
- 07/07・ユーロ20年ぶり安値 対ドル、欧州の苦境映す 南欧財政難、利上げに壁 <3>
・原子力・ガス「環境配慮」認定 欧州議会 投資呼び込みやすく <4>
・米、対中関税見直し探る 貿易戦争開始から4年 インフレ対策で下げ検討 <5>
・英ジョンソン政権、窮地に 重要2閣僚辞任 信任投票、再実施も <6>
・米、今月も大幅利上げへ FOMC6月議事要旨「0.50か0.75%」
・外貨準備2ヶ月ぶり減 6月末マイナス1.4% 米金利上昇で
- 07/08・ジョンソン英首相辞任へ 不祥事相次ぎ閣僚離反
「分断」深めた剛腕の3年 EUとの対立など副作用も 円滑な政権移行課題
・経常黒字92%減 5月1284億円、原油高騰響く 貿易赤字2兆円に迫る
・米利上げ幅、9月から縮小 FRB理事表明「おそらく0.5%」
・米住宅ローン上昇一服 販売陰り 金利引き下げ競争激化



<2>
EUの暗号資産規制案は世界に先行

事業者がEU域内で拠点を設け、認可を得ることを義務付け
気候変動への影響開示を義務付け
「ステーブルコイン」保有者に無料で資金を返還請求できる権利を認める
欧州銀行監督機構 (EBA) が監督
事業者が資産の出どころが制裁の対象になっていないかの確認を求める

<5>
米中は貿易戦争を続けてきた

2018年7月 (第1弾)	米国が産業機械など340億ドル分に25%上乗せ。中国も報復関税を発動
8月 (第2弾)	半導体など160億ドル分に25%上乗せ。中国も報復
9月 (第3弾)	家具・家電など2000億ドル分に10%上乗せ。中国も報復
19年5月	第3弾の関税を25%に引き上げ。中国も報復
9月 (第4弾)	衣料品など1200億ドル分に15%上乗せ。中国も報復
20年2月	米中「第1段階の合意」発効。第4弾を7.5%に引き下げ。中国も一部緩和
21年1月	バイデン政権が発足。制裁関税を維持

